

酒蔵ツーリズム推進協議会連携プロジェクト

以下の5社の事業については、酒蔵ツーリズム推進協議会連携プロジェクトとして選定いたしました。

(平成25年7月12日現在)

事業者名	株式会社アサツーディ・ケイ
取組名	WEB/Facebookを活用した情報発信
内容	<p>酒蔵ツーリズムに係る全国各地の取り組みやイベントなどの情報や酒蔵ツーリズム推進協議会に係る関係資料などの取り組み状況について、Webページ及びFacebookを通じた情報発信を行い、酒蔵ツーリズムの魅力を国内外にPRします。</p> <p>今後さらに、一般の方々も含めた双方向の情報交換の場としても活用できるよう、検討を進めていく予定です。</p> <p>http://sakeworld.co.jp/tourism.html https://ja-jp.facebook.com/sakesamurai</p>
事業者名	株式会社JTB北海道
取組名	ちょっと大人のスタンプラリー「パ酒ポート」
内容	<p>北海道広域道産酒協議会（事務局：JTB北海道）では、北海道産酒の活性化とこれらを活用した酒蔵ツーリズムの振興を目的に『パ酒ポート』というスタンプラリー帳を発行しています。参加酒造所は、本来競合先である日本酒、ワイン、地ビール、ウイスキーといった各分野から23社にわたっています。参加者に北海道産のお酒についてより理解を深めて頂くのみならず、より一層愛して頂くためにオール北海道で取り組んでいます。</p> <p>このパ酒ポートを提示すると、酒造所はもちろん、温泉旅館、ガソリンスタンド、観光施設、飲食店等でも特典が受けられることとなっており、お酒をキーワードに周遊滞在を促すとともに、地域活性化につなげることも目指しています。</p> <p>また現在、同様の取り組みを北海道以外の他の地域にも広げられるよう、検討を進めております。</p>
事業者名	株式会社ティー・ゲート
取組名	「聖地巡盃の旅 プロジェクト」（神と酒に出会う旅）
内容	<p>古くからその土地に根付き、土地に住む人々を見守り支えてきた「神社」と、古来から神社と深い結びつきを持つ「日本酒」。このふたつをキーワードに、日本人のココロの“ふるさと”に触れる旅を企画します。具体的には、全国各地の神社と、その土地にゆかりのある「酒蔵」を訪れ、土地の自然・歴史・生活文化に触れていきます。もちろん夜は、蔵出しの銘酒と、そのお酒にぴったり合う地元のおいしい料理を味わ</p>

	<p>うことができます。</p> <p>今後、全国にある約8万社の「神社」と1,200場あまりの「酒蔵」を通し、広く深い日本の良さを識り、体験し、手にする、そんな「聖地巡盃の旅」を紹介して参ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> SEICHI-JUNPAI http://www.seichi-junpai.jp/ 旅の発見「ココタビ/聖地巡盃の旅」 http://kokoro.tabihatsu.jp/special/junpai/index.html
事業者名	株式会社 trippiece
取組名	みんなで酒蔵に行こう！行きたい旅の企画を支援
内 容	<p>みんなで旅をつくる web サービス “trippiece<トリピース>”上に法人アカウントを開設し、各自治体や蔵元などが酒蔵に行きたくなるような情報発信ができる仕組みを新たに構築します。これにより、お酒や酒蔵に興味がある人たちが集まり、話し合いながら、一緒に旅の計画を立てやすくなります。なお、旅行のツアー化は旅行会社が実施します。</p> <p>さらに、旅行中の写真のシェアや旅行後のコミュニケーションがロコミとなり、持続的に旅が成立するようになるモデルを構築します。</p> <p>http://trippiece.com</p>
事業者名	新潟日報社
取組名	新潟県産の酒類の振興に向けた取り組みとの連携
内 容	<p>酒どころ新潟県の新聞社として、地元の各種団体や酒蔵・協議体などとも連携しつつ、紙面での情報発信等を通じて、新潟県産の酒類の振興、PR、消費拡大を応援していきます。</p>
事業者名	株式会社旅行読売出版社
取組名	旅の専門雑誌で日本の酒の魅力を発信
内 容	<p>月刊「旅行読売」の読者は、知的探究心が旺盛で行動的なシニア層がメインターゲットです。このシニア層に対して、日本酒や焼酎はもちろん、ワイン、ウイスキーなどの酒蔵見学をはじめ、酒とあう地元の料理などを紹介して、“旅”の中での酒の魅力を随時誌面で紹介します。</p> <p>また、酒蔵周辺の魅力的な温泉や観光地、伝統的な工芸品などの観光情報も織り交ぜ、地域振興につながる情報発信に取り組みます。</p>